

外付けハードディスクケースへの 内蔵ハードディスクの取付け手順

**MAL-2635SBK・MAL-2635SSL
(3.5インチSATA専用ハードディスクケース)**

【はじめにお読みください】

【安全上の注意を必ず守っていただくよう、お願い致します。】
お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただきますようお願い致します。

▲ 警告

- ◆本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
- ◆機器の分解、改良はしないでください。火災や感電の原因になります。
- ◆煙がたり、異臭や異音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜いてください。また、その他製品の異常がありましたらご使用をやめ、速やかに弊社サポートまでご連絡ください。
- ◆電源コード、接続コードの上にものをせたり、傷つけたり、折り曲げ、押し付け、加工などは火災や感電の原因になりますので行わないでください。
- ◆電源プラグをコンセントに完全に差し込んでください。ショート、発熱の原因となり火災、感電の恐れがあります。
- ◆本体を濡らしたり、水気のある場所で使用しないでください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。

▲ 注意

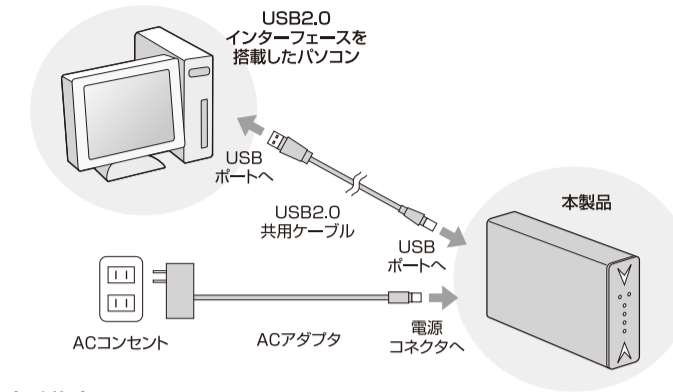
- ◆電源コンセントは、なるべく電源コンセントへ直接接続してください。また、長期間使用しない場合は、コンセントを外してください。
- ◆本製品を暖房器具などの熱をもつ器具の周りに設置しないでください。過熱による火災・故障の原因になります。
- ◆乳幼児の口に入る小さな部品があります。乳幼児の手の届かない所に保管してください。
- ◆パワー・アクセスランプが点滅している間は、電源スイッチをOFFにしたり、パソコンをリセットしないでください。故障の原因になったり、データが消える恐れがあります。
- ◆本製品に保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での一切の保証はいたしません。万が一に備えて重要なデータはあらかじめバックアップするようお願い致します。
- ◆本製品は精密電子機器ですので、身体の静電気を取り除いてからご使用ください。静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

【注意事項】

- これらの製品は、ハードディスクは含まれておりません。
- USB2.0の機能を利用するにはUSB2.0端子搭載のデバイスをご利用ください。
- 本パッケージの記載内容は、改良その他により予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。
- 社名及び製品名は各会社の商標または登録商標です。
- 営業/サポートの受付は平日のみとなります。

パソコンと接続

ハードディスクを接続した本製品をパソコンに接続します。



＜手順＞

- ①付属のUSBケーブルのコネクタを本製品のUSBポートに接続し、反対側のコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。
- ②ACアダプタをコンセントに差し込みます。
- ③パソコンを起動してから本製品の電源を入れます。

※新しいハードディスクを接続した場合は、ドライブのフォーマットが必要です。フォーマット方法をご覧ください。

※REGZAに接続してご使用される場合は、REGZAのマニュアルの「USBハードディスクをつなぐ」を参照してください。

※PS3でご利用いただく場合は、FAT32でのフォーマットが必要です。FAT32用フォーマットソフトにつきましては、弊社のwebサイトよりダウンロードしてご利用ください。

【注意】

新品のハードディスクをご利用いただく場合は、初期化を行ってからフォーマットしてください。(初期化を行わないとフォーマットされません)
FAT32用フォーマットソフトにつきましては、MAL-2635の専用ソフトとなります。他の機器ではご利用いただけません。弊社からダウンロードして利用いただくフォーマットソフト以外でハードディスクをフォーマットした場合は、使用容量表示が正常に動作しない可能性があります。

新しいハードディスクのフォーマット方法

1. Windows XP(7/Vista)の「スタート」メニューから「マイコンピュータ」(7/Vistaは「コンピュータ」)を右クリックして、「管理」をクリックしてください。
2. 「記憶域」の下の「ディスクの管理」をクリックすると、各種のドライブが表示されます。(下図参照)
未フォーマットのハードディスクが接続されると「不明」と表示されます。(下図の①)
「不明」と書かれた部分を右クリックして(下図の②)、表示されるメニューから「ディスクの初期化」を選択し「OK」ボタンをクリックします。
この作業でハードディスクが初期化され、パーティションの設定やフォーマットができるようになります。
3. 次にパーティションの設定とフォーマットを行います。
「未割り当て」と書かれた部分を右クリックして、表示されるメニューから「新しいパーティション」の設定と「フォーマット」を行います。(下図の②)
フォーマットの作業が完了すると、マイコンピュータでもハードディスクが認識され表示されます。



①右クリックし「ディスクの初期化」を行う。

②右クリックし「パーティションの設定」「フォーマット」を行う。

3

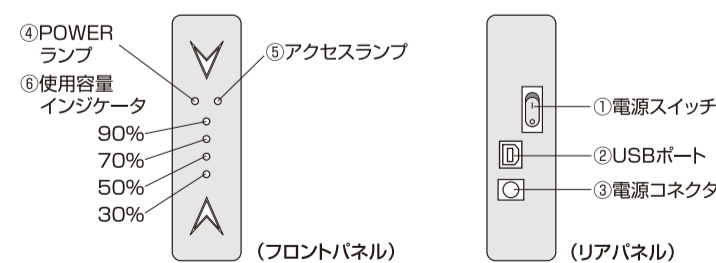
4

パッケージ内容の確認

1. ハードディスクケース本体
2. ACアダプタ
3. USB 2.0ケーブル
4. スタンド
5. 簡易マニュアル
6. ネジ一式

本体各部の名称とはたらき

- ①電源スイッチ：電源スイッチを「|」側に押し、本製品の電源が入ります。
- ②USBポート：付属のUSBケーブルを使用して、本製品とパソコンを接続します。
- ③電源コネクタ：付属のACアダプタの電源プラグを差し込みます。(ACアダプタは本製品以外に使用しないでください)
- ④POWERランプ：電源が入ると緑色に点灯します。スリープ状態(ECOモード)に入ると赤色に点灯します。ハードディスクにアクセスがないときは、約10分でECOモードに切り替わります。
- ⑤アクセスランプ：ハードディスクにアクセスしているときは青色で点滅します。
- ⑥使用容量インジケータ：ハードディスクの使用容量によって、30% 50% 70% 90%のランプが点灯します。

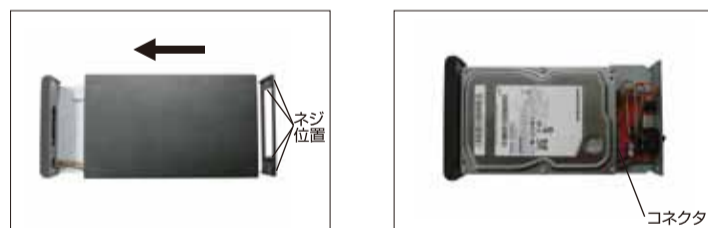


※使用容量表示は、パーティション単位の使用容量ではなく、ハードディスク全体の使用容量を表示します。また、REGZA、PS3、パソコンに接続しなくても、ハードディスクケース本体の電源を入れるだけでハードディスクの使用容量の確認ができます。

1

- 新しいハードディスクを搭載し、ハードディスクの認証／初期化を行っていない場合には、アイコンは表示されません。Windows 7/Vista/XPをお使いの場合は管理ツールにより、ドライブの認証と初期化を行ってください。

ハードディスクの接続



1. ネジを4箇所はずし、リアパネルをはずし、本体を引き出します。



2. 図のようにハードディスクのコネクタと本体のコネクタの向きを合わせまっすく差し込みます。そして、基板の裏面の取り付け穴にハードディスクをネジ止めます。(4箇所)



3. 図のように本体に基板を溝に合わせてゆっくりとスライドさせます。



4. 最後にリアパネルの4箇所をネジ止めて完了です。

2

■ Windows XP

未割り当ての領域にパーティションを設定しフォーマットを行います。「未割り当て」と書かれた部分を右クリックして、表示されるメニューから「新しいパーティション」を選択してください。
「新しいパーティションウィザード」が起動しますので、「次へ」をクリックしてください。
作成するパーティションの種類は、「拡張パーティション」を選択して次に進みハードディスクを複数のドライブとして使うときは「パーティションのサイズ(容量)」を変更して次に進みフォーマットのメニューが表示されたら内容を確認してフォーマットを行ってください。
※残りの「未割り当て」部分は上記と同様の手順でパーティションの設定とフォーマットを行ってください。

■ Windows Vista / Windows 7

未割り当ての領域にパーティションを設定しフォーマットを行います。「未割り当て」と書かれた部分を右クリックして、表示されるメニューから「新しいシンプルボリューム」をクリックすると「新しいシンプルボリュームウィザード」が起動しますのでパーティションの設定とフォーマットを行ってください。
※ハードディスクを複数のドライブとして使うときは「シンプルボリュームサイズ」の数値を変更してパーティションの設定とフォーマットを行ってください。

接続確認

スタート→マイコンピュータ(7/Vistaは「コンピュータ」)でドライブ表示が追加されたか確認してください。

本製品のパソコンからの取り外し

本製品のパソコンからの取り外しは、タスクバーのUSBアイコンをクリックしていただき「ハードウェアの安全な取り外し」を選択してから行ってください。本製品の電源を切ってから、2頁の「ハードディスクの接続」の逆の手順で取り外してください。

5

Memo

どこよりも安い!! ハードディスクを格安で買うなら!

HDD専門店 ハードディスク激安市場

その他PCパーツも多数品揃え!
もちろんMARSHAL製品も取扱あります!

ハードディスク激安市場
<http://shop.marshal-no1.jp/>